

SSTG1 ユーザ各位

下記のエクスポート機能をご利用のお客様が対象となります。

- ・ DVD-Sonic Scenarist format
- ・ DVD-Panasonic format
- ・ DVD-Spruce format
- ・ DVD-Toshiba format
- ・ Canopus EDIUS Pro 4.5
- ・ Canvass Open Subtitle file format
- ・ Blu-ray SONIC Scenarist format(Ver.4.2/4.3 両方)
- ・ Blu-ray Panasonic format
- ・ DV2000 format
- ・ HD DVD Memory-Tech Subtitle format
- ・ AAF(Edius option 含む)
- ・ OMF
- ・ EDL&TIFF
- ・ CANVASs Sirius Blu
- ・ Adobe Encore
- ・ DVD Studio Pro
- ・ CineCanvas DLP Cinema XML(画像出力をする場合のみ)

Windows7 と Windows8(8.1)の描画方法の違いにより、字幕の描画に若干の差異が生じております。

SST G1にて文字を入力後、プレビュー画面に文字が表示されますが、これがWindows7とWindows8(8.1)のOSの違いによって、同じフォーマット設定であっても、文字の幅に若干の差異が認められます。

翻訳作業中においては、特段問題になることはないと思われます。

ただし、DVDのTIFFファイルや、ノンリニア編集機用のAAFファイルなどをエクスポートした際には影響があります。具体的にはWindows8より出力した場合、文字の幅が1～2ピクセル短くなります。

※次ページの画像をご参照ください。

特に、シリーズ作品などの字幕の画像ファイルをエクスポートする際にはご注意ください。と思えます。

Windows7より出力

字幕ずれ比較サンプル123
字幕ずれ比較サンプル123

Windows8より出力